

生意気メスガキ魔神の即堕ち低音オホ声連続絶頂！
ぽんこつ自滅魔法で服従淫紋わからせックス♪

制作…りぺあ・ぷろじえくと
著作…白鴉鼎

目次

トラック 1	魅了魔法で腰へコダンスを踊らせてやろうっ♪
トラック 2	強制発情魔法でオナニー猿になってしまえ♪
トラック 3	性感倍增魔術で足コキ中毒にしてやるっ！
トラック 4	服従淫紋術で性奴隷にしてやるんだからっ！
トラック 5	オナホ使い魔リルの幸福な生活
おまけ 1	大魔神ヴィヴリル誕生
おまけ 2	フリートーク

トラック 1

ふっふっふっふ…、無様だなあ、人間。

一介の冒険者風情が、我を低級淫魔と侮った拳句…、

パンチ一発で敗北を喫し、

むざむざと根城に連れ込まれてしまった気分はどうだ？

ん…？

残念だったなあ？

このヴィヴリル様はつい先日、神魔級の魔物をも、

優に超える魔力を手にしたばかりだったのだ。

つまり、今の我は魔神を超えた大魔神！

貴様ら人間ごときに遅れを取るなど、

ありはしないのだ！

んひひひひ♪

自慢の剣はひん曲がり、鎧はべこべこ、

盾もぐしゃぐしゃ…。

あゝあゝ、みじめだなあゝ？

さてさて…♪

それでは早速、貴様の精液をいただくでしょう。

覚悟するのだ、人間よ。

大魔神である我的圧倒的な力によって、

貴様の精力はこれっぽっちも残らぬほどに搾り尽くされるのだ。

「助けてください、大魔神様」と土下座したって、

許してあげないからなあ？

からっからのミイラになってしまえっ！

1：魅了魔法で腰へコダンスを踊らせてやろうっ♪

では！

ま、まずはチャームだったな…。

ええー1つと…魔術書によると、チャームの呪文は…？

あれ、どのページだったっけ…。

ん？ な、なんだその目は…。

何がおかしいっ！

…な!! う、うるさいうるさいっ！

リルはまだ呪文を覚えていな…じゃなくてっ！

れ、練習中なのだっ！

そう、練習中・・・、

それも、大魔神にふさわしい超強力なヤツをなっ♪

丁度、この打ち棄てられた館で見つけた古代魔術書…、

ここに載っている上級淫魔術を、

今から貴様の身体からだで試してやる♪

大魔神ヴィヴリル様の記念すべき実験台一号となれるのだ…。

光栄に思うのだなっ！

それに、このちっこい身体からだだって、

身体操作術しんたいのやり方さえわかれば、

すぐにクイーンサキュバスみたいな、

ポインポインのバインバインにするんだから…。

ええい、うるさいっ！ なんでもないっ！

黙ってる人間っ！

ったく…。

あ、あったあった。

よしよしなるほど…♪

ふふん♪

今のうちに精々強がっている…。

すぐに私の淫魔術で情けない姿を晒すことになるのだからな。

1：魅了魔法で腰へコダンスを踊らせてやろうっ♪

いいか？

チャームの術をかけられた人間は淫魔に対して完璧に服従し、命令一つで媚び媚び腰へコダンスでも何でもしてしまうのだ♪
貴様のなっさけない踊り、見せてもらうぞっ♪
では行くぞ！

たあっ、「チャーム」！

…ん？

かかった…のか？

おい人間、なんか踊れ。

…おい、聞ってるのか？

うーん…効果が出てない？

呪文、どっか間違えたかな…。

…ん、なんだ？

なんか、身体がポカポカするような…。

あ、あれ？ 頭、ぐるぐるして…はええ…？

…ん、うううん…。

…あは♪ あははははっ…♪

（以降、魅了状態となり、従順で媚び媚びな振舞いになる）

んっはあゝ…ふう、んゝ…♪

ねえ、カッコいいおじさん…？

お願い…リルにい、おじさんの精液い、
恵んでくれませんかあ…？

さつきからリルう、お腹ぺこぺこなんですう…。

おじさんの濃厚どろどろおちんぽ汁う、
ごくごく飲まないと、倒れちゃいそうなんですう…♪

だからお願いですう。

リルにい、おちんぽくださあい…？

おちんぽザーメンどびゅどびゅ出してえ、
お腹いっぱいにしてくださあい。

えへっ♪

きやはっ、話しかけられちゃった♪

おじさん、声もシブくて素敵♡

んえ？ チャーム…リルが…？

あは、かかてるわけないじゃないですかあ♪

リルはあ…大魔神なんですよ？

そんな初歩的なミス、するわけないですよ。

それより早く、おちんぼ、おちんぼお。

おちんぼくださいよお。ねえ…？

ふえ？ 腰へコダンス…？

あは♪ 腰振りへコへコチン媚びダンスすれば、

精液、恵んでくれるんですねえ？

わかりましたあ♪

んっはあ…♪ じゃあ、見てくださいねえ？

リルのお、とびっきりのチン媚びガニ股ストリップう…♪

いやらしいく腰へコしながらあ、

一枚一枚服を脱いでくリルを見てえ、

おちんぼ勃起、させちゃってくださいあい♡

（腰へコダンスを始める）

んっはあ…っ。 んっ、はっ、ふっ、っはあ…っ。

どう、ですかあ…っ？

うっ、ふっ、んっ、はあ…っ。

ガニ股でえ、腰へコ、へコ…っ。

んっ、んっ、うん…っ。

おまんこ、へコへコ、グラインドするリルう…っ。

ちゃんと、えっちですかあ…？

はっ、はっ、んっ、ふう…っ！

1：魅了魔法で腰へコダンスを踊らせてやろうっ♪

あっはあ…っ♪

はあい、まずはおっぱい、見せちゃいまあす。

リルのミニミニボディにぴったりの、

つるぺたおっぱい、いかがですかあ？

んっふう…っ。

ふっ、はっ、ふうっ、ふう…っ。

はっあん…っ。 んっふう…っ。

ほら、ほらあ…お尻ふりふりっ♪

どうですかあ？ うっ、はあ…っ。

ほらあ、もつと近くでえ…、よおく、見てくださあい…っ♪

リルのミニまんこお…っ。

チン媚びダンスで、もう、湿っっちゃってるんですよ…っ。

んっ、はっ、はあ…っ。

ここにい、おちんぽ突っ込んでほしいんですう…っ。

妄想おちんぽ相手にい、エア騎乗位しちやってるう、

このおまんこにい…っ。 おちんぽ、くださあい…っ♡

はっ、ふっ、んっふう、はっあ…っ。

ん…、てかもう、パンツ邪魔くさあ！

んっはあ…っ♪

やあん、おまんこの部分、破っちゃいましたあ。

どうですかあ…？

リルのおまんこ、すっかり丸見えっ♪

腰へコダンスで発情してえ、

とろとろになっちゃってる狭キツおまんこお、

見てくださいよお…っ♡

んっ、ふっ、はっ、はっあ…っ。

うっ、ふっ、んっうん、はっあ…っ！

はっ、はっ、おじさあん…おちんぽくださあい…。

大魔神ヴィヴル様のおまんこにい、

よわよわ人間おちんぽ、突っ込んでくださあい♡

早くう、早くう♪

1：魅了魔法で腰へコダンスを踊らせてやろうっ♪

おちんぽ、おちんぽ、おちんぽお…っ！

あ…っ。

はっ、はいっ、来てっ、来てえ…っ？

おちんぽ、おちんぽっ、おちんぽお…っ！

小っちゃいリルの身体からだに馬乗りになって、

どちゅどちゅおちんぽピストンしてくださいっ！

人間ちんぽで大魔神おまんこ、ほじほじしてください…っ♡

（少しずつつ入される）

んっお…っ。 おっほお…っ！

人間ちんぽ、リルのおまんこに、当たって…っ。

んっう…っ、熱いい…っ♡

リルのチン媚びダンスで勃起してえ、

バッキバキ、ガッチガチの太ちんぽお…♡

んっう、ふっう…っ♡

んっうっおお…っ。

おおおっ、ほっおおお…っ。

入るっ、入って、くっするう…っ。

んっおおお…っ。 ほっおお、んっうっお、おおおお…っ♡

おおおおお…っ！

（奥まで挿入される）

ふっおおお…っ。

んっうっ、んっお、おおおおお…っ。

はい…ったあ…♪

おちんぽ、ずっぽしい…っ。

ほっ、ほっ、ほおおっ、っおおお…っ♡

おちんぽ来たあ…っ、おおお…っ。

人間ちんぽ、おまんこの奥、奥う…っ。

ほおお…っ。 んっうっおお…っ。

おまんこ、やっぱ…っ！

1：魅了魔法で腰へコダンスを踊らせてやろうっ♪

ちんぽ、詰まって、みっちみちい…っ♡

（覆いかぶさったの正常位）

んうっおおおおおおお…っ。

おおおおおおっ、んおおっ、ほおおおお…っ！

おおっ、んおおおっ、おちんぽっ、

ずぼずぼっ、きたっ、きたあ…っ。

おっほおおお…っ♡

んっお、んっほお、おおっ、おちんぽっ、

ずんずんっ、おちんぽっ、ずぶずぶうっ♡

んんっ…んお、おん、んっ、お、おお、ううっ、うん、

おん、おんっ、お、おっ、うん、んっ、んっく、んっふ…♡

おっおおお…っ。

これっ、すごっ、おちんぽっ、おちんぽセックスう…っ！

これがっ、これがあっ、おちんぽおお…っ。

んっおおお…っ。

おっ、ふっ、ほっお、おおお…っ♡

（処女かどうか確認されて）

は、はいい…っ、そう、っですう…っ。

んっおおお…っ♡

リル、まだ、おちんぽっ、んっおお…っ。

おちんぽ、入れてもらったことなんて、なくてえ…っ。

ほっおおお…っ！

これがっ、初めてえ…っ。

初めてのセックスう…っ！

んっおっ、ほっおおお…っ。

おっ、んっお、おおおっ、ほっおおお…っ♡

おほおっ…おおんっ、おんっ、いや、やん、

んおう、おう、おん、おんっ、んおっ、んおうっ…！

んっおっ、やっべっ、人間おちんぽっ、やっべっ、ほっおお…っ。

1：魅了魔法で腰へコダンスを踊らせてやろうっ♪

じゅぼじゅぼ、気持ちよすぎい…っ♡
リル、大魔神なのにい…っ。

おおおお…っ。

人間ちゃんぽに、一方的に、やられまくってるう…っ。
んっおおおお…っ！

んおっ、おん、んくっ、んうっ…、

んお、おおん、おっ、おんっ、んう、

んお、んおっ、おっ、おっ、おっ、おっ…。

んっほお、おおおっ、ほっお、おおお…っ♡

おっ、んっお、奥っ、奥までっ、ずっぽしい…っ♪

ふんううう…っ。

リルのおまんこっ、全部っ、おじさんにガン堀りされてえ…っ！
っおおおお… 感じまくりい…っ。

んっいいいい…っ♡

んっ、おん、んお、おっく、んっく、

いや、いお、ん、んうっ、んお、んおう…。

ほっ、ほっお、んうおっ、ほおお…っ。

ふんううう…っ。 おおおおおお…っ！

セックスっ、セックスしゅごいのお…っ♪

おじさんっ、ほっお、セックスするのお、しゃいこお…っ♡

んっおおおお…っ。 おっほおっ、ほっおお…っ！

ふんううう…っ！

(焦らされて)

んっ…っ。 ふっ、ふっ、ふっう、はえ…？

お、おちんぽ、もう終わり…？

やだやだ…！

おじさんのおちんぽ、もっと欲しいですう♡

もっともっとお、リルのおまんこ、ほじほじしてえ…っ

どちゅどちゅ突いてえ！

お願い、お願い…っ！

1：魅了魔法で腰へコダンスを踊らせてやろうっ♪

んっおおお…っ。おっ、ほっ、きたっ、きたあ…っ♪
ちんぽ、おちんぽおっ、んっお、っおおお…っ！

んっおおおおおお…っ！

ほおおおっ、んうっおおおおお…っ♡

おおっ、んっおおっ、ずんずんっ、んっお、来たっ、

おちんぽっ、ずぼずぼおっ、ほっおおお…っ！

たねっ…、種付けプレスの格好でえ…っ♪

おっ、おおっ！

リルの一番奥う！んうっ、んお、んおうっ♡

しっ、子宮狙われちゃってるう…っ！

おおおおおっ、やべっ、これやべっ、

んっお、おおお…っ。イッグ、イッグっ、

おまんこイッグ、イッグ、イッグうう…っ♡

んおおおっ、ほおおおっ、んうううっ、んっおおお…っ。

おおおおおっ、んおおおおっ、

ほおっ、ほおおっ、ふんうううう…っ！

おっ、おっ、イッグ、イッグ、イグイグ、イッグう…っ。

おおおお…っ！

おまんこイグ、おまんこイッグ、おまん、こお…っ♡

（魅了状態が解ける）

おお…っ、おお…？

あ、あれ、リル…一体、何を…っ。

え、おじさ…んっおおっ!!

おっ、おおっ、これっ、セックスっ!!

なんで、んっお、おおお…っ。

おおおお…っ！

おおおおっ、イッグ、なんでっ、イグイグ、イッグううう…っ。

おおおおお…っ♡

やだやだだ…イクのやだっ！

1：魅了魔法で腰へコダンスを踊らせてやろうっ♪

パコパコやめろお…おほっ！

んいつぐ、イッグ、イグイグ、イッグうう…っ。

おおおおお…っ！

「ザーメン、出る」って…っ。

だめっ、っおおお…っ。

ぐううううっ、おおおおっ、出すなっ、出すなっ！

ほっお、おおおおお…っ♡

※絶頂ポイント

んっおおおおおおおおお…っ！

おおおおっ、んっおおおおおおお…っ。

んうっおおおおおおおお…っ♡

おおおっ、出っ、出てるう…っ♡

おおおおお…っ！

ザーメン、びゅーって、おまんこ、中あ…っ♡

いっぱい出てるう…っ、おおおおお…っ！

おっ、ふうっ、っおお、おおお…っ♡

びゅくびゅく、おちんぽお…っ！

びゅるびゅる、出されてえ…っ、おおおお…っ♡

ほっ、ほっ、んっほお、ほおお、おおおお…っ！

…おっ、ほおっ…♡ おおお…ほおおおお…っ♡

ふっ、ふっ、ふっ、ふー…っ。 うっふっう…っ♡

んっお…っ♡

ふっ、ふうう…っ、んっはあ、はー…っ！

こん、のお…っ。 人間、ごときがあ…っ。

い、いつの間に、リルのことお…っ！

へ…？ ちゃ、チャーム…？

あ…っ、そ、そうだ、チャーム使ったら、

いきなり、呪文が跳ね返って…っ。

1：魅了魔法で腰へコダンスを踊らせてやろうっ♪

くっうう…っ、うううう…っ。

で、でも…っ、た、確かにチャームは失敗したけど…っ。

結果的に、貴様の精液をいただくことは成功した…っ。

だから、結果オーライだっ！ふう…ふう…。

ふ、ふふん…っ。

この大魔神ヴィヴルル様に更に力を与えるなど、

愚かなことを…っ♪

ふう、ふう…っ。

今日はこのぐらいで勘弁してやろう…っ。

明日こそ、完璧に搾り取ってやるからにやあ…っ。

か、覚悟しておけえ…っ！

おい、人間…っ。

今日こそ貴様の精力、搾り取ってやるからな。

くそ…っ。

何をニヤニヤしているのだっ…！

確かに昨日はちよつと失敗しちゃったけど…。

でも、もう大丈夫！

ふん…っ♪

そもそも、難しい魅了魔法など必要なかったのだ！

いいか…？

元来人間は、年中発情期の性欲まみれの生き物…、

ならば、その性欲をさらに増大させてやればいいだけのことっ。

（「低級」と言いかけて）

性欲増大術はていきゅ…。

「一般的」な淫魔も行使することができる単純な魔法だが…、

そこに、我の神魔級の魔力が加わればどうなるか…。

頭の悪そうな貴様にも想像はつくだろう？

きつとすぐに発情し、

「おちんぽ破裂しそうですっ、どうか抜き抜きしてくださいっ」と、

このヴィヴリル様に泣いて土下座することとなるだろう！

さあ、覚悟しろ。

我の魔力で貴様をオナニー猿へと墮落させてやる…♪

喰らえっ、性欲増大！ やあっ！

…ど、どうだ…？ 今度こそ効いているのか…？

おちんぽ、ムラムラしてきてるんじゃないのか？

どうなんだ…！

な、なんともなさそうだが…

ま、まさかまた失敗…？

い、いや、そんな…さすがのリルでも、

これは失敗したことはない…んっひっ!!

嘘おっ、っおおお…っ♡

おまんこ、熱…っ。

んううっっ、おおおお…っ。

へっ、へっ、ふっう、おおお…っ！

ふー…っ、ふー…っ、だめ、だめ…っ。

む、り…っ。我慢、できないい…っ！

んっおおお…っ。

おっ、んっ、おっお、おおお…っ！

んっ、おお、おおんっ、おんっ、いや、やん、

んおう、おう、おん、おんっ、んおっ、んおうっ…♡

おっ、ふっ、ふんうう、おおお…っ。

おまんこ、おまんこお…熱いっ♡

なんでえ…っ、んっううう…っ。

やっば、これ…っ、失敗してるう…っ。

んうっおおお…っ、いやでも、効果は出てるから、成功…？

んっううう…っ♡

ひっい、んひっい、んううう、んっおおお…っ。

うっく、うぐ、うお、うおん、おん、ほおっ、おほっ、おほおっ…♡

ほっ、ほっ、おまんこ、熱いの、止まんない…っ。

おおおおお…っ、これ、オナニー、足りない…っ！

指でほじほじするだけじゃ、全然、全然…っ。

んううう…っ。

おっ、おおっ、おっ、ほおっ、おんっ、

おん、おんっ、やんっ、ふおっ！

おつ、おつ、ちんぽ、ちんぽ要るっ！

おまんこ、奥の方つ、んううっ、むずむず、届かない…っ。
んっううう…っ♡

はっ、はあっ、ちんぽ、おちんぽお…っ！

昨日^{きのう}みたい^きに、ずんずんって、奥つ、どちゅどちゅされないと、
これ、これえ…っ！

はー…っ、はー…っ、はー…っ♡

んっくう…っ、んっう…っ！

はあっ、はあ…っ。おい、人間…っ。

ちんぽ、出せえ…っ。

お前のちんぽ、リルに、使わせろお…っ！

うっふう…っ！

言うこと聞けば、おちんぽ、すっきりさせてやるぞ…っ。

だから早く、おちんぽ、おちんぽお…っ♡

な、なに…？　だ、ダメ…？

う…っ、うそっ、なんで、なんで…っ。

んっひい…っ！

これはっ、命令だぞ…っ。

お前ごときの人間、大魔神ヴィヴリル様にかかれば一瞬でえ…っ。

おっほ…っ、おおお…っ♡

やば、喋ってた^はら、おまんこ、むずむず、またあ…っ！

んっくううう…っ♡

おっ、おっい、んお、おおん、おっ、おんっ、

んう、んお、んおっ、おっ、おっ、おっ、おっ…

はっ、はっ、んっほ、ほっお…っ、おおお…っ！

た、頼む…っ。お、お願い、おじさん…っ！

おちんぽ、貸してえ…っ！

ふっ、ぐっ、んうううう…っ、お願いだからあ…っ！

これ、力、強くなつてて…っ。

こ、こんなに性欲、マシマシになつちやうなんて…っ。

ううう…っ♡

んっお、おっお、ふっ、ふっ、くうううう…っ！

おまんこ、このままじゃあ…っ♡

はっ、はあああ…っ！

んえ…？ ど、土下座…？

な、なにに…っ。 ど、土下座して頼めば…っ、

おちんぼ、貸してやる、だとお…っ!!

きしやまあ…っ、下手に出てれば調子に乗ってえ…っ！

ふー…っ、ふー…っ、ふううっ、ふー…っ！

んっはあ…っ♡

お…、お願いです…っ。

おちんぼ、貸してください…っ！

んんんう…っ♡

おまんこびりびりしてえ、我慢、限界なんですう…っ！

だからあ…どうか、おちんぼ恵んでください…っ。

おじさんのおちんぼで、おまんこ、してくださいあい…っ！

はっ、はっ、んっはあ、はあ…っ。 え…？

だ…め…？ な、なにそれ…っ。

ふざけんなっ、リル、ちゃんと土下座したじゃん…っ。

んっくう…っ、んううううう…っ♡

おおおっ、おまんこ、熱いい…っ、おおおお…っ！

くうううううっ、んっううううう…っ♡

はっ、はっ、ぐっう、んっうううう…っ！

あああ…っ、おまんこ、全然足りない…っ♡

おっ、おおおっ、こんなっ、いっぱい、

ぐちゅぐちゅしてるのに…っ。

んっいいいい…っ♡

はっ、はっ、こうなったらあ…っ。

ぐううう…っ。だあっ！

ふっ、ふっ、ふー…っ！

無理矢理にでも、おちんぽ…っ使ってや(る)——っおおっ!!

おおおおっ、にやにこれっ、ほっおおっ、んおおっ、

くさっ、臭いっ、オスの匂いっ、おっ、んっおおお…っ♡

んっおおおお…っ！

この匂いっ、だめっ、だめっ、おまんこ、響ぐっ、

おっほ、イググ、イググ、イグイグ、んいっぐうう…っ！

っおおおおお…っ♡

※絶頂ポイント

ほっおおおおお…っ！

んうううおおおおお…っ！

ほおおおおおお…っ♡

ふっ、うっうっ、んっおおっ、おおおお…っ！

おおおおおっ、んおおおお…っ♡

ふっ、ほっ、おおおっ、んっおおお…っ。

無理っ、これっ、匂いっ、鼻に刺さる…っ♡

おおおおお…っ！

おじさんの匂いでっ、おまんこっ、んおおおっ、

おかしくなっつ、おっ、おっ、おおおお…っ♡

おおおおおおっ、オナニー、気持ちよすぎるっ、

おおおっ、おまんこ、敏感になりすぎてっ、

んっおおおお…っ♡

ん、つく、ん、んふう、んお、おう…ふうううっ、

ふううううっ、おおおっ、んおおおおっ、

おっ、おっ、んおおっ、おおおお…っ！

まだっ、まだイグっ、おまんこイグっ、おおおおっ、

2：強制発情魔法でオナニー猿になってしまえ♪

おじさんの匂いつ、おまんこに響いてっ、
おおおっ、んっおおおっ、ううううう…っ♡
んいつぐ、イッグ、イグイグっ、イッグ、
イッグ、イグイグイグうう…っ。
おおおおお…っ！

※絶頂ポイント

んううううううっ、おおおっ、ふうっお、
おおおっ、んっおおおおおお…っ♡
ふんっぎいいっ、いいいい…っ！
おおおっ、おっおおお…っ♡
おっふー…っ、おっふうー…っ！

ふんっううう…っ、おおおっ、んおおお…っ♡
イッでるう…っ、イッでるのに…っ。
おまんこ、治まんない…っ、ぐっううう…っ！
こんなにつ、おまんこっ、おっおお…っ♡
いじりまくってるのに…っ！

ぐううう…っ、おおおお…っ♡
んお、んう、おん、うん、おん、おんっ、
ん、んお、ほお、おふ、ふおっ…ふっ、ふうううっ、
おま、え…っ、何、見てんだよ、このお…っ♡
見るな、見るなあ…っ、ぐううう…っ！
殺す、ころす…っ♡
後でお前っ、絶対、殺す…っ！
んううううっ♡

んっおおおっ、おまつ、やめっ、匂いっ…出しゅの、やめろお…！
ううううう…っ♡
おおおっ、匂いっ、冒険者のお…っ、
汗臭いオスのフェロモンの匂い、してえ…っ！
んっおおお…っ♡

これっ、んっおおっ、くさっ、くっさっ、んおおっ、
イグっ、おまんこしびれっ、ひぐっ、ひっぐうう…っ！

おおおお…っ♡

んっ、おっ、おう、んっ、んうっ、ひお、
っおお、んおう、んっく、くお…っ♡

おおおおおお…っ！

おおおおっ、まだイグまだイグまだイグまだイグううう…っ！

おおおおおお…っ♡

おまんこっ、おまんこっ、んおおおっ、おおおおお…っ！

イグイグイグイグ、イグイグイグイグううう…っ♡

んおおおおおおっ、ほおおっ、おおおおおお…っ！

※絶頂ポイント

んっおおおおおおお…っ。 おおおおっ、

ほおおおっ、おおおおおおお…っ♡

イグイグイグイグう…っ！

おっ…おまんこ、お潮吹いちやってりゅうう…っ♡

おっおっおっおっ… おほおっ！

おおおおおお…っ、んっおおおおお…っ♡

ほ…っ、ほ…っ、おおおおっ、うっおおおおお…っ♡

おっ、おお…っ。

おっひよ…ふっうう…っ。

こりよ…こりよ、すう…おおお、おおお…っ♡

こりよしてやりゅうう…♡

ぜえ…ぜえ…、ううう…ふううう…っ！

ふんっう…

う…、ううう…ふ…っ、ふ…っ、うつぐ、うううう…っ♡

こりよ…すう…♡

いよし：っ！

今日こそは目に物見せてやるぞお、人間く：っ。

ここ2日ばかり少々ミスをしてしまったが、
もうそんなことはありえない。

なぜならっ！

今回はもう二度と失敗しないように、
しっかり術の練習をしてきたからだっ。

うははははっ♪

さあ行くぞっ、早速練習の成果を見せてやるっ。

拘束魔術、『バインド』だっ。 はあっ。

…おい、貴様…動けるか？

…やったあゝ、成功、成功だあゝ！

よしよしよしっ！ これがリルの本当の実力ってわけ！
ふっふふん♪

今までリルのこと「落ちこぼれ淫魔」だなんて、
馬鹿にした里の奴らに見せてやりた：

こほんっ！

ま、まあこの程度…？

大魔神ヴィヴリル様にとっては、
元から造作もないことだが…とにかく。

これが我が拘束魔法、

『ダークシャドウスパイラルバインド』だっ！
どうだ指一本動かせまい。

んひひひひ…っ♪

これで今日こそ、貴様のちんぽを屈服させてやれるなあ？
ん？

今日までの屈辱の数々、何倍にもして返してやるっ。

3：性感倍增魔術で足コキ中毒にしてやるっ！

では早速、おちんぽの方を、っと。

んっふう…っ。

まさしく手も足も出ないみたいだなあ？

ちんぽは丸出しなのになあ♪

さてさて、このちんぽ、どうしてやろうかあ？

ん…そうだ。

あれがいいな、ふふん♪

この大魔神ヴィヴリル様をさんざんコケにしてくれた礼だ。

貴様のちんぽ、この足で踏み潰してやろう♪

おっと、安心しろー？

踏み潰すと言っても、

ホントにぐちゃつとやるわけじゃないからな。

いわゆる足コキだ。

この大魔神ヴィヴリル様のおみ足で、

人間おちんぽを踏み踏みコキコキしやるのだ♪

惨めだなあ？

昨日まで余裕ぶっこいてたくせに、

足なんかで踏まれてお射精びゅっぴゅ、

ってすることになるんだからなあ♪

行くぞ？

大魔神ヴィヴリル様の前で、みっともなく射精するがいい！

（立ち足コキ）

ほらほら♪ どうだどうだ。

貴様のおちんぽ、足で踏みつけて、ぐりぐり、ぐにぐに♪

おい知っているか。

淫魔の身体は全身が、おちんぽ搾りに特化しているのだ♪

だから、こんな単純な足コキでも、

おちんぽびくびくしちゃうぐらい気持ちいいんだ。

3：性感倍增魔術で足コキ中毒にしてやるっ！

ぷにぷにで、しつとりとした足裏のお肉が、
カリ先から竿の根元まで、余さず絡みついているなあ？
私の足はちっこく見えても、

オスどもから種たねを搾り取ることに最適化された、
つよつよ足おまんこなのだっ！

あっという間に勃起して…あは♪

ずいぶん硬くなってきたじゃないかあ。

あはははは♪

このままイクまで踏みつけてやってもいいんだが…。
それじゃあちよっと面白くないなあ。

よし、また魔術をかけてやろう。

丁度、例の魔術書にうってつけのヤツが載っていてなあ…♪
全身が性感帯になり、

満足に歩けなくなってしまうほどの快感に襲われてしまう、
高難度の淫魔術だ。

こちらはバインドと違って、まだ試し撃ちはしていないが…、
この天才魔術師ヴィヴルル様にかかれば、

もはや不可能な術など有りはしないっ！
いくぞ、えいっ。

ふっふっふん、どうだあ？

身体中が、くすぐったくなってきただろう？
からだ

ここからどんな感度が増えていくからなあ。

覚悟するんだぞお？ んっふ。

ほらほら、おちんぼ足コキもまだまだ続くぞ？

足裏でおちんぼごしごし♪

さらにそのまま、指先で、亀頭の裏側くりくり…♪
んふふ。

我はオスちんぼの弱い部分だって知ってるんだぞ？

3：性感倍增魔術で足コキ中毒にしてやるっ！

いいか、覚えておけ！

大魔神ヴィヴル様はバカではないっ。

しっかり反省し、負けたとしても次に活かすっ！

いや、昨日きのうと一昨日おとといはリル：我が勝手に失敗しただけであって、断じて貴様に負けたというわけではないが…。

と、とにかくっ、今日こそ絶対、貴様を負かしてやるっ！

（術が自身に掛かっている、少し息が荒くなって）

ほら、ほら…っ。

おちんぽごしごし、おちんぽ、ぐりぐり…っ。

ふっ、はあ…っ、

なんだかちよっと、身体からだが熱くなってきたな…。

ちよっと最初からトバしすぎた…？

いや、せっかく生意気な人間をわからせてやってるんだ…。

愉快さのあまり体温が上がってしまうのも仕方のないこと…♪

ふう…、それよりも、

貴様のことをもつといじめてやらないとなあ？

ふふふ♪ さらにヨガリ狂ってもらおうか。

感度倍增の魔術だっ。はあっ！

ふっふっふ。これも成功したみたいだなあ。

ならばっ、ていつ。

やあっ。

とおっ。

はっはっ、さらに重ねがけだぞっ♪

これで感度は、えっと…、

倍の倍の倍の…？

とにかくめちゃくちゃ倍增したぞ…っ！

さっきの全身性感帯魔術と合わせて、

すでかなりの効果が…ん…っ。

3：性感倍增魔術で足コキ中毒にしてやるっ！

（全身性感帯化と感度倍增が自身にかかっている）

ん、っふう…っ、な、なんだ…？

なんか、また…身体、からだ熱く…？

ん、っふう…っ！

はっ、はっ、んっ、んうう…っ。

あれ、なに、これ…なんか、っはっあ…っ！

足の裏、気持ちいい…？

んっ、っあっ、あっ、あん…っ。

あ、足コキ、する度に、んんう…っ。

気持ちよく、なっちやう…っ、んんっう…っ！

はー…っ、はー…っ♡

こ、これ、まさか…っ。んっあ、ま、また…っ!!

くっう、ううう…っ！

うううっ、おっ、んっお、やば、感度倍增、効果、出てきて…っ。

っおおお…っ♡

ふっ、ぐっ、おっ、おお…っ♡

足、動かす度に、んっお、からだ身体中、ぞくぞくぞくって…っ。

おおおお…っ！

ふー…っ、ふっぐ、ふっう、うっう…っ！

おちんぽ、あっっ…っ♡

硬くて、熱いの、足裏、気持ちい…っ、おおおお…っ♡

ぐっ、おっ、これ、まずい…っ。

で、でも…っ、貴様のおちんぽも、ここまで、ほっお…っ♡

勃起、してきてるんだ…っ！

こ、こんなところでやめたら、またあ…っ♡

うううっ、おおおっ、おっほ、おっぐう…っ♡

ううっう、おちんぽ、ごしごしい…っ。

おちんぽ、ぐりぐりい…っ。

んっいい…っ！

うっ、おっ、やばっ、これっ、イグ、んいっぐ、

3：性感倍增魔術で足コキ中毒にしてやるっ！

小っちゃいの、来る…っ、っおお…っ♡

（小さく絶頂）

ふうふううっ、うっぐ、ぐううう…っ！

おっ、ほお…っ♡

うううっふうう…っ、へっ、ほっ、うっう…っ♡

はー…っ、はー…っ♡

おまんこ、やば…っ、くっう、はあ…っ！

はあっ、はあ…っ！

で、でも、おちんぼもびくびく、震えてきてる…っ。

もっ、もう少しで、イカせられる…っ、ううう…っ♡

だった、らあ…っ！

ほっ、ほらあ…。

後ろから羽交い絞めでえ、ふっ…♡

一番シコシコしやすい格好で思いっきりい、

足コキしてやるう… おっ！

ふひひっ♪ 覚悟しろよお…？

（背中から羽交い絞めにしての足コキ）

おおおおおっ、んうお、おおおっ、

ほっ、んっほ、おおっ、おおお…っ♡

んぐぐぐっ、ううっおおお…っ！

はー…っ、はー…っ！

ふうう、んううう…っ♡

うっ、いつ、イッグ、イッグ…っ。

うううっ、んっおおお…っ！

（小さく絶頂）

くっうううう…っ！

おおおっ、んおおお、ほおおお…っ♡

3：性感倍增魔術で足コキ中毒にしてやるっ！

うっ、ぐう…っ。 イッ、イッでない…っ！

イグわけないだろ、こ、こんなんでえ…っ、おおお…っ♡

しよ、しよんなことよりの、貴様だって限界なんだろう…？

んっう、くうううう…っ！

おちんぽ、びつくびくじやないか？

ふっうん…っ♡

だったらイケ…っ、イッてしまえ…っ！

んっお、ほお…っ♡

リルの足コキでえ、人間ちんぽ、イケ、イケえ…っ。

んううう…っ！

うううっ、んっお、ほおおおっ、くううう…っ♡

おっ、おっ、んっお、また、またイグ、またイグ…っ。

足コキアクメ、来るう…っ♡

(小さく絶頂)

ふんっうううう…っ！

おおおっ、ほおっおおお…っ♡

ふうっ、くうううう…っ！

はあっ、はあっ、いいかげんに、イケ、イッケえ…っ。

リルの足コキでえ、おちんぽイケ、イッてよお…っ。

んううう…っ♡

おっ、ほっ、んいっぐ、また、リルもまた、いっぐ、イッグう…っ。

くうううっ！

負けない、ちんぽなんかに負けない…っ♡

おおおお…っ。 こんのお、イケ、イケってばあ…っ。

イケよ、バカ、バカあ…っ、んおおおお…っ♡

おっ、ぐっ、んうおおっ、おおおおっ！

イグっ、イグっ、イッケ、イッケ、イッケえっ、おおお…っ♡

んいっぐ、イッグううう…っ。 おおおおおおお…っ！

3：性感倍增魔術で足コキ中毒にしてやるっ！

※絶頂ポイント

んっおおおおお…っ！

ほおおおっ、んおっ、おおおっ♡

んっおおおおお…っ！

んううっ、おっおっ、

おちんぽ、びゅーって、出てる、出てるうう…っ！

おおおおお…っ♡

あっちゅいつ、あちゅいのっ、

足っ、いっぱいかかってっ、んっほおおお…っ♡

おっ、んおっ、足っ、だめっ、ぶっかけ、気持ちいい…っ！

おっ、おっ、またイグっ、またイグっ、

んっおおお、足っ、ザーメンぶっかけでっ、

んいつぐ、いつぐ、イッグううう…っ！

※絶頂ポイント

んうおおおおお…っおっおっおっ、

ほおおおっ、んうおっ、おおおっ、おおおっ…っ♡

ふっ、おっ、ほっお、ほおお…っ。お…っ！

んうおおお…っ、おおおお…っ♡

ふっ、おっ、んっふう、ふううっ、はっあああ…っ♡

ゝおっ…ほっ…♡おっ…ふっ、ふっ…♡

ふ…っ、ふ…っ。ふうっ、ふうっ、

んっふう、はーあ…っ、はあ…っ♡

は…、はは、ははは、はははは…っ！

イッた、にやあ…？

おちんぽ、イッたなあ…？

こんなに、たっぷりい…っ。

リルの足に、ザーメン、ぶっかけてえ…っ♪

あはっ、あははははっ、リルの勝ちい…っ。

お前の負けえ…っ。

ようやく勝ったぞお…っ、人間めえ…っ。

3：性感倍增魔術で足コキ中毒にしてやるっ！

はっ、はっ、んっくう、はっあ、はあ、はあ…っ。

（調子が戻ってくる）

ふふふふ…っ♪

な、なんだあ…？

余裕ぶってるふりをしているようだが、
内心悔しくて仕方がないのだろう…っ♪

きつとそうに違いないっ！

まあいい、今日は、ここまでにしといてやるう…っ。

あ、明日はもつと、凄いいこととしてやるんだから、なあ…っ！
覚悟しておけよお…っ。

んっふう、ふう、はあ…っ。

んっ、おっ、これっ、歩くだけで、んっい、感じちやう…っ。

おおお…っ♡

おっ、んうっ、これっ、イグ、また、イッグ、イッグう…っ！

おおお…っ♡

（小さく絶頂）

ふんうううううう…っ！

おおおっ、ほおおおお…っ♡

うっ、ぐっ、んっおお、おおおお…っ！

…よくよく考えてみて、1つわかったことがある。

昨日まで貴様と戦ってきたが…結局のところ、

我は一度たりとも負けてはいなかった！

なんだ…ぼかんとして。

ふふん。だがな、よく聞け！

これまでの敗北…と言っても、

昨日は我の大勝利に終わったわけだが？

…とにかく、今までの負けは、我が使った魔術が、
なぜだか自分に跳ね返ってきた結果によるものだった！

…ということはだ！

逆に考えれば、余計なことを一切せず、

正々堂々と貴様と戦えば、

決して負けることはないということになるのだ！

思い出してみるがいい♪

そもそも貴様をここに連れ込んだ時だって、

我は一切魔術を使っていなかった…。

(単語が思い出せずに教えてもらう)

つまり、我の、か…か…、そうそれっ！

我の「仮説」に間違いはないっ！

ぬふふふ…っ♪

さあ、今日こそ貴様の最後だ、人間…っ！

ここからは一切の小細工無し…っ。

正々堂々、淫魔らしく…、

貴様のおちんぽを手コキでイカせてやる！

さあ、早くズボンを脱げえ！

…？ どうした、早くしろー？

4：服従淫紋術で性奴隷にしてやるんだからっ！

あ！まさか貴様っ、勝負から降りるわけじゃないだろうなっ！
男らしくないぞっ！勝負だ勝負っ！

…あ、やった！

…じゃなくてっ、ふっふっふっ…

自らパンツを脱ぐとは殊勝な態度だ…。

あるいは私の放つプレッシャーがそうさせたのかもな？

だが、あくまでこれは勝負。

手抜きはしないからな？

ほら、淫魔のスベスベのお手々で、情けなく果ててしまえ♪

(立ち手コキ)

んっ、んっ、んっ…。

こうやって、しこしこ、しこしこ…っ。

おちんぽ、しこ、しこお…っ！

どうだあ…？

おちんぽ、みるみる勃起してきたぞお…？

考えてみれば簡単な話だ。

どうせ貴様は、力ではリルに敵わない。

ならば、フツ―に搾り取ればいいだけだったのだ。

フツ―に、フツ―に。

フツ―に、しこしこ…おちんぽ、しこしこ…。

淫魔らしく、おちんぽ気持ちよくして、

精液を搾り取ってやる…っ！

むう、それにしても…こうして改めて見ると、

貴様のおちんぽ、無駄に大きいな…？

一日目はこれが我の中に入っていたのか…。

いやいやっ！

いくら体格差があろうと、関係ないっ、

セックスで淫魔が人間に負けるなど、

ありえない話なのだからなっ♪

現に…ふっ、んっ、んっ、んっ…っ。

4：服従淫紋術で性奴隷にしてやるんだからっ！

ほらほら、どうだどうだあ？

もうこんなにパンパンになっているじゃないかあ…っ♪

このままでは私の勝利は確実だぞお…？

残念だったなあ？

ぬふふ…っ♪

(手マン)

…ひゃんっ！

んっお…っ。

うっ、おっ、おま、指…っ。そこは…っ。

んうっおおお…っ。おおっ、んおおおお…っ♡

おま、え…っ！

ず、ずるいぞ、やり返してくるなんてえ…っ。

おおおお…っ、ぐっううう…っ！

ふっ、うっ、そうか、今日は拘束魔術を使ってないから…っ。

つくううっ、んっおおお…っ！

ぐっ、うう…っ、や、やはり、バインドしとくべきだった…っ？

い、いやでも、もし、んっうう…っ。

もしまた、呪文が跳ね返ってきたら…っ！

こっちが動けなくなったらところで、んっう、っほお…っ。

おまんこ、人間ちんぽでどちゅどちゅされるだけ…っ♡

やっば、ここはこのまま…っ。

真っ正面から、真っ向勝負う…っ！

ほおっ、んんお、つくお…っ、んうっ♡

おおん、うん、おんっ、おっ、んお、おお…っ。

ふううう…っ。うっ、ほっ、んっう、ほっおお…っ♡

はっ、ふっ、おまんこ、気持ちいい…っ。

リルのおまんこ、おじさんの指、ぱっくん…て、

くわえ込んだじゃってえ…っ、ほっおお…っ！

うっ、おっ、おまんこ、一瞬で堕ちかけてる…っ♡

今までの、負け癖、ついちゃって…っ!!

おおおお…っ♡

ひい、おほお、ううおっ…おお、ん、んふ、
んお、んう、お、っおお、お、おおっ、
ん、んふう、んっ、んお、おん、んう…♡
うっ、ふっ、でも、こっちだつてえ…っ。
こんなに硬くなつて…っ、おちんぽ。
くっうう…っ、先に、イカせちゃえば…っ。

ふんっおお…!!

お、おじさ、そ、そこは…っ。

く、クリトリ（ス）——んうっおおおおおお…っ♡
んお、うっふ、うん、おほ、おんっ、おんっ、おんっ！
おおおおっ、だめだめっ、

そこっ、そこっ、敏感っ、っおおおおお…っ♡

ほっおおおおい…っ！

んうおおっっ、おっほ、ほおおっ、んおおおおお…っ♡
おっぐう、んおおお、おおおっ、おおおおお…っ！
カリカリやめろお…ほおっ、お…っ。

大魔神のクリトリス、カリカリっ、

カリカリするの反則技あ…っ♡

クリ、ビリビリきてっ、おおっお、おまんこ、
一気にっ、んうおおおっ、堕ちっ、堕ちるっ！

んおおおっ、おまんこ、弱くなつてえ…っ♡

っおおお…っ！

ん、んお、おん、おお、おん、おお、
んっ、んふ、んっふ、おお、おお、おおん、んおん…っ♡
ふっ、ふっ、ぐっう、負け、負けない、負けない…っ！
リルは、最強の大魔神…っ、おおおおお…っ♡

こっ、こんな人間ごときに、ま、負け…っ。負けるわけ…っ♡

4：服従淫紋術で性奴隷にしてやるんだからっ！

んっ おお おお おお おお っ、 おお おお おお おお おお っ！
クリちゃん ぴん ぴん 弾いちゃ らめ ええ っ！ ♡
んっ おお おお おお っ！

ヤバ っ、 くるくるくるくる っ！ ♡

おじさんの 乱暴手 マンコ でっ、

特大 クリア クメ 来 ちゃ う っ、 おお っ っ！ ♡

イグ イグ イグ イグ イグ イグ イグ う っ！

おお おお っ、 ん い っ ぐ、 イッ グ、 ぐ っ う、

ん っ う う う う っ、 ほ っ おお おお おお おお おお っ！

※絶頂ポイント

ん っ おお おお おお おお おお っ、 おお おお っ、

おお おお おお っ、 ん う おお おお おお おお おお っ！ ♡

ほ っ、 おお っ、 ん っ おお っ、 おお おお っ！

ほ っ っ っ、 ほ っ っ っ、 う う う っ、 ん っ おお っ！ ♡

ふ っ、 ほ っ、 こ ん な、 あ っ さ り っ！

ふ っ、 く っ、 お っ お、 ん っ う う う っ！ ♡

(激昂しながら、素が出る)

っ っ っ！

っ ぐ う っ っ。 お、 お ま え っ っ。

また 馬鹿 に する よう な 顔 を っ っ。

ゆ、 許 さ な い っ っ。

絶対 に い、 許 さ な い ん だ か ら っ っ！

大魔神 ヴィヴリル 様 を 侮 っ た 罪 い っ っ

リルの 最大の 究極呪文、

性奴隷化淫紋刻印術を食らわせてやるう っ っ！
せいどれいかいんもんくゐんじゅつ

これは、相手に淫紋を刻みつけ、

一度でもイカせてしまえば、

そいつを一生従順な性奴隷にできるという呪文 っ っ。

これであんたをリルの精液タンクにしてやるんだから っ っ！

4：服従淫紋術で性奴隷にしてやるんだからっ！

はあああああ…っ、だああっ！

ほらわかったあ!!

リルは大魔神なんだからっ！

人間のおじさんなんか絶対負けるわけ…へっ？

つくううう…っ！

お腹、あっつ…っ。くうう…っ♡

はっ、はっ、ウソ、淫紋、リルのお腹に、出ちゃってる…っ？

また…やっちゃった…。

頭に血が上って、つい呪文撃っちゃった。

…っっていうか、これ！

もし、今おじさんにイカされたら…。

(身体からだを持ちあげられ駅弁の体勢にされながら)

ちよっ…!! やめろっ…!!

リルの身体からだ持ち上げんな…っ！

あっ、ぐっ、やめっ、あっ、んうう…っ。

っおお…っ、おちんぼ、当たって…っ。

くうう…っ♡

くそ、イツたばっかで、力、入んない…っ。

やめ、やめろお…っ。

今、今は、今はだめ…っ、マジで、ヤバいからあ…っ。

はっ、はっ、殺す…っ、今おちんぼ入れたら、絶対――

(奥まで挿入される)

んうおおおおおおお…っ♡

おおおっ、おっぐ、くうう…っ、おおっおお…っ♡

ふっ、ぐっ、いつ、イキ、かけた…っ！

おちんぼ、一気に入ってきて…っ。

おっ、ほっ、んっう、ふうう…っ♡

でも、耐えた…っ、がんばって、我慢したあ…っ。

はあっ、はあっ、こ、このまま、我慢すれば…っ！

4：服従淫紋術で性奴隷にしてやるんだからっ！

（駅弁）

おっおおおおおお…っ！

んうううっ、おおおおっ、んっおおおおお…っ♡

ふっ、ぐっ、おちんぽ、ぱんぽん…っ。

おおおおお…っ♡

うっぐっ、んおっお、おっふっ、くううう…っ！

おまんこ、気持ちいい…っ♡

んううううっ、んううおおおお…っ！

ふー…っ、ふー…っ、ぐうううっ、おおおおお…っ♡

おまんこっ、よわよわになっててえ…っ。

がっ、我慢しないと、あっという間に、

イギそうに、なるう…っ。

くっううう…っ、おおおお…っ♡

でもっ、だめ…っ、我慢…っ。

イグの、絶対我慢…っ！

おっおお…っ♡

リル、絶対、おじさんなんかの性奴隷には、

ならっ、ない、からあ…っ。

うううう…っ♡

んお、お、んおっ、おおっ、ううおっ…ううおおお…っ♡

おちんぽ、ふか、深い…っ、っおおおお…っ！

奥までずっぽり、おちんぽ、じゅっぷうん…っ♡

ぐううう…っ♡

気持ちいいとこ、当たりまくって…っ。

っおおおっ、おおおおお…っ♡

これっ、だめっ、おおおっ、おまんこっ、おじさんの形になってる…っ！
ぐっううう…っ♡

おじさんのおちんぽ、ぴったりハマって、んうっおおお…っ！

おまんこ全部…っ、感じまくるように、なっちゃってるう…っ♡

4：服従淫紋術で性奴隷にしてやるんだからっ！

んうっおおおお…っ♡

おっ、んおおおっ、頭、ばちばち…っ☆

くっおおおお…っ、だ、つめえ…っ。

ふっ、ふっ、我慢、我慢…っ！

リルは、大魔神なんだからあ…っ♡

おじさんなんかには、絶対、絶対、負け、負けない…っ。

んうっおおおお…っ♡

んおっ、おんっ、おっ、んお、おおんっ、おお、

んっ、うん、おんっ、お、おっ、おんっ、やんっ、おお、うおんっ！

ぐっううう…っ、ここ、ここ我慢、すればあ…っ。

おじさんだって、おちんぼ、イツてえ…っ♡

それで、終わいい…っ♪

中に、びゅーびゅー、濃いの出されちやっても、っおおおお…っ♡

おまんこ、イカなければ、呪文、発動しないんだからあ…っ！

ううっ、おおおっ、おじさんがイクまで、我慢するだけえ…っ♡

ぐうううう…っ。

射精するまで、はっ、ぐっ、我慢、我慢、がま、んん…っ♡

おん、うん、おん、おんっ、ん、んお、

ほお、おふ、ふおっ…おおおおおっ、んっお、イグっ、んいつぐ、

イギそっ、ぐっううう…っ。 ううううう…っ！

や、だあ…っ！

イガ、ない…っ、リル、まだ、イガないからあ…っ！

おおおお…っ♡

絶対、絶対…っ、おじさんなんかには、負けない…っ！

こんなへなちよピストン…っ、よおっ、余裕なんだからあ♡

あっ、あっ、あっ…っおおおお…っ♡

おお、ん、んふ、んお、んう、お、っおお♡

お、おおっ、ん、んふう、んっ、んお、おん、んう…っ！

4：服従淫紋術で性奴隷にしてやるんだからっ！

ふっ、ふっ、ふっ、ふううう…っ！
おっ、おっ、おおお…っ♡
ううううっ、ぐうううう…っ♡

(焦らされる)

おお…おほお…お…っ♡
…？ 終わった、のお…？

(高速ピストン開始)

んおおおおおおお…っ♡
だめだめだめだめええ…っ！
ほっおおおおお…っ♡
ぱんぱん速いつ、ぱこばこ速いのだつめえ…っ。
本気パコパコだめええっ♡
っおおおおお…っ♡

んお、んふう、うう、うお、おう、
んう、ん、んつく、くう…んんんう…！

おちんぼっ、んっお、一番奥、

ごりゅごりゅえぐるう…っ、おおおお…っ♡

おまんこの一番弱いところ…っ。

どっちゅんどっちゅんん…っ、ほっおおお…っ♡

むりむり無理無理い…っ。

こんなのっ、我慢無理い…っ♡

おおおおおっ、イッグううううっ、イッグうううう…っ！

んっおおおおお…っ♡

おおおおっ、んおおおっ、ほおおおっ、

んっほおおおおお…っ！

おおおっつイグっ、イグイグ、イッグうううう…っ♡

我慢してた分、おっぎいのお、ぐるううう…っ。

んっおおおおお…っ♡

4：服従淫紋術で性奴隷にしてやるんだからっ！

おおおおおおおおおつ、んおおおおつ、
おおおつ、んううおおおおおつ、おっほおおおおお…っ♡
、おっ…、

※絶頂ポイント

んうっほおおおおおつ、んうっほおおおつ、
おおおおおつ、んうっほおおおつ…っ♡

おおお…っ、うおおおお…っ。

お腹、熱い…っ、んっおお…っ♡

淫紋、発動して…っ、うっああ…っ！

あー…っ、うー…っ、おおっお、おおお…っ♡

おっ、ふっ、ふっ、ふうう…っ、あっああ…っ♡

(以降、しおらしくなる)

なっちやった…リル…おじさんの、性奴隷…。

一生、おじさんの言いなりの…、

よわよわ淫魔に…なっちやったあ…。

この魔館で見つけた、キラキラ光る変な石のおかげで、
せつかく凄い魔力が手に入ったばかりだったのに…。

人間の言うこと何でも聞いちゃう、

オナホ使い魔に…なっちやったあ…♡

は…、は…、んっはあ、はっあ…っ♡

んうおおおおおつ、ほおおおおつ、

んうおおおつ、おおおおおつ♡

ほっおおおおおつ！

おちんぼ、激し…っ！

リルっ、こんなっ、こんな我慢しようとしてたなんてえ…っ。

おおおお…っ♡

こんなのっ、はじめっから、無理い…っ♡

負けたあ…っ、負けましたあ…っ！

4：服従淫紋術で性奴隷にしてやるんだからっ！

リル、最初っからあ、おじさんに負けちゃってましたあ…っ。

んっおおおお…っ♡

雑魚淫魔のくせにい…っ、

分不相応な力を身に着けて、すみませんでしたあ…っ♡

おっおっおっおっ…！

服従しますっ、一生服従しますう…っ♡

リルう、おじさんの専用おまんこ奴隷になりますう…っ。

ならせてくださあい…っ！

んっおおおお…っ、おおおお…っ♡

はいっ、ザーメンくださいっ、種付けザーメン、

おまんこの中につ、びゅーびゅーくださあい…っ♡

おじさんに服従する証のおっ、種付け中出しぴゅっぴゅでえ…っ、

リルのおまんこにつ、おじさんの子種汁、

マーキングしてください…っ♡

んおおおおおお…っ！

んおおおおっ、ほおおおおおっ、んおおおっ、

ほおおおっ、んうおおおっ、おおおおおお…っ♡

イグイグイグイグうう…っ！

またイグっ、またイグうっ、おじさんのおちんぽでえっ、

服従アクメ、来ちゃいますう…っ♡

んっおおおお…っ！

おじさっ、んおおおっ、おじさんっ、おじさあん…っ♡

んっおおおおおお…っ♡

ゝおっ…、

※絶頂ポイント

んっおおおおおお…っ！

おおおっ、んおおおお…っ♡

イグ、イグ、イグイグイグイグイグイグうう…っ♡

雑魚まんこイッてりゅううう…っ♡

4：服従淫紋術で性奴隷にしてやるんだからっ！

んっ おお おお おお…っ、 おお おお っ、 ん お おお っ、
ほっ おお おお おお おお おお おお…っ ♡
おっ、 ほっ、 ん うっ お、 ほっ おお お…っ！
お お…っ、 おお…っ ♡

ほ おお お… おお… ふ う う う… ふ う う う… ♡
びゅー…、 きた あ…っ。

おじさん ザー 汁 う…っ ♡

どぶどぶ う、 あった か あい…っ ♡

はー…っ、 はー…っ ♡

ふーう…っ、 ん っ う う う…っ ♡

おじさん…おじさ あん…？

あっ は あ… ♡

リル う…これからは あ、 心 を 入 れ 替 え て、

おじさんの オナホ 性 奴 隷 使 い 魔 と し て、

ご 奉 仕 さ せ て も ら い ま す ね え…っ？

だから あ、 これ から も お…、

毎 日 リル と の パ コ ハ メ お ま ん こ セ ッ ク ス う…♪

ど う ぞ よ ろ し く、 お 願 い し ま あ す… ♡

あ は、 あ は は は…っ ♪

トラック5

あ、ご主人様、お帰りなさあい。あは♪

クエストどうでした？ 上手く行きましたか？

リルも道具のお手入れ、頑張りましたよ♪

ほら、見てくださいこれ。

予備の剣やナイフ、ピッカピカに磨いておきました。

今使ってるのが壊れちゃっても、すぐに交換できますよ。

えへへ♪

あは、褒めてくれてありがとうございます。

リル、うれしいです！

え？ ご褒美…くれるんですか？

あはっ、やったあ♪

はあい…それじゃあ今日も、卑しい低級淫魔のリルとお…、

ご褒美セックス、いっぱいしてくださいさあい…♡

んっう、おっほお…っ♡

ご主人様のおちんぼの匂い、ぷんっぷんですう…っ。

ほっあ…っ♡

クエスト帰りで汗臭くってえ…っ♡

雄臭い匂い、漂って…っ、ふっおっ…っ♡

うっ、ふっ、ふー…っ、ふー…っ！

はあい…どうぞ、ご主人様…っ♪

今日も、いつもの日課の…、

リルのふにふにほっぺたへの、おちんぼビンタ、

お願いします…っ♡

(ちんぽビンタ)

おっほ、んっう…っ。ご主人様、んっう…っ。

あ、ありがとうございます…っ、うっふう…っ。

それでは、今日もリルのご主人様への感謝の気持ち…、

ちんぽビンタ続けながら、聴いてください♡

毎日、おちんぽしてくれて、っおん、ありがとうございます…っ。

ふっ、ふう…っ♡

リルのような低級淫魔はあ、人間の精液がないと生きられない、
惨めな存在ですのでえ…っ、んっふん…っ♡

ご主人様みたいな、おちんぽ強い人に飼われて、

リルは世界で一番幸せですう…っ。

ひんっ、うんっ、ほっお…っ♡

おちんぽ、どんどん硬く…っ♡

んっ、っふん…っ。はー…っ、はー…っ！

ありがとうございます…っ。

毎日、毎日、リルにザーメン、恵んでいただき、

ありがとうございます…っ♡

そ、それでですね、ご主人様…っ。

はっ、はあ…っ、今日は、感謝の気持ちを込めて、

たっあぷり…お口ご奉仕、してあげたいんですけど…いいですか？

あはっ、はい、ありがとうございます♪

では、ご主人様。

リルのお口まんこの感触、たっぷり味わってくださいね♪

メスガキ淫魔の小っちゃいお口でえ、

おちんぽじゅぷじゅぷ…、

たっぷりおしゃぶり、させていただきますあす。

(浅めに啜えて舐める)

んゝあ…むっ♪ あむあむあむ…、

ちゅぷ、えろれろれろ…んっ。

んっはっ、はっ、はっ、んっう。

（奥まで啜える）

んはおむ…おむ…んっ…。

（啜えたまま鼻呼吸）

んっふー…っ、ふっ、ふっ、んっふう、ふー…っ♡

（浅めのストロークフェラ）

ふう、じゅっぷ…じゅっぷ…じゅっぷ…じゅっぷ…。

ちゅりゅるっ…んっぷ…んっぷ…。

んっぷ…んっぷ…んぱぁ♡

んっお…っ、ほっ、ほー…っ。

おちんぽの匂い、味い…っ、強烈う…っ。

（浅めのストロークフェラ）

えれろれろれろ…ろぁあん…っ。

んっぷ…んっぷ…んっぷ…んっぷ…、

ちゅりゅる…っ、ちゅっぷ…ちゅっぷ…。

ちゅっぷ…ちゅぱりゅっ…。

んっへあっ、はっ、はっ、どうですか、ご主人様…っ。

リルのフェラ、気持ちいいですか？

えへ…♪

（舐めフェラ）

ちゅっ、えあれろれろれろれろ…。

ちゅっ♡ちゅ♡ちゅ♡

んっはぁ…っ♡

いっぱい、いっぱい、ご奉仕しますからぁ…っ。

おちんぽたっぷり、気持ちよくなってくださいねぇ…っ。

ほらぁ、奥まで啜えますよぉ…？

ぁぁぁむ…んももももぉ…。

(咥えたまま鼻呼吸)

ふー…っ、ふー…っ。 んううっ、ふー…っ♡

(深めのストロークフェラ)

んっふう…むっぷ、むっぷ、むっぷ、むっぷ、
ああも、んむ、るむ、んむ、むっ…ばあ…！

んっふう、はっふう…っ。 ふー…っ、ほーお…っ♡

るおも…じゅっぷ、じゅっぷ、じゅっぷ、じゅっぷ♡

じゅっぷ、じゅっぷ、じゅっぷ…じゅばっ！

ぷっはあ…っ、ほっ、おお…っ♡

おちんぽ、お口の中でどんどんおつきくう…っ♡

リル、うれしい…っ♪

(バキューム気味の深めのストロークフェラ)

はああも、じゅりゆるるる…。

ぶっぷ、ぶっぷ、ぶっぷ、ぶっぷ、

ぶっぷ、ぶっぷ、ぶっぷ、ぶっぷ、ぶじゅりゆるるる…♡

ぶっはあっ、ほっ、ほっ、んっう、ふー…っ♡

おちんぽお…っ♡

ご主人様のお、やらしいバキバキおちんぽお…っ。

咥えてるだけで、ほっお、おお…っ♡

おまんこ、とろけるう…っ♡

(咥えたまま鼻呼吸)

ふううー…っ！

んっふ、んっふ、ふー…っ、ぶっふー…っ♡

(深めのバキュームストロークフェラ)

はあむん…・むちゅりゆるるるう…っ！

ぶっじゅぶっじゅぶっじゅぶっじゅ！

ぶっじゅぶっじゅぶっじゅぶっじゅ…じゅるばっ！

っほおおお…っ♡

おまんこ、んっう、おまんこ、熱い…っ！

おちんぼ、美味し…っ、おちんぼ、おちんぼお…っ♡

（舐め↓深めのバキュームストロークフェラ）

えろれろれろ…ちゅりゅりゅる…っ♡

えはむ…っぶ、ぶっぶぶっぶぶっぶ…っばあ！

ぶっぶぶっぶぶっぶぶっぶ…っばあ！

はっ、はっ、はっ、ふー…っ♡

ご主人様…っ、お、お願いします…っ。

リル、ご主人様のおちんぼしゃぶってたら、

おまんこ…っ、おまんこが、もう…っ♡

（喉奥まで咥えてのディープスロート）

はあむお…お、お…♡

んごっぶ！ごっぶ！ごっぶ！ごっぶ！

ごっぶ！ごっぶ！ごっぶ！ごっぶ！

ごっぶ。ごっぶ。ごっぶ…っ♡

んっへあ…っ♡

おまんこお、我慢できませえん…っ！

おちんぼ、ご主人様のおちんぼ、

ぶっ込んで欲しいんです…っ！

はっ、はっ、っくうう…っ、はーあ…っ♡

（舐めフェラ）

えれるれろれろれろ…っ、

ちゅりゅりゅりゅるうう…！

むちゅっ…むちゅりゅる…、

ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ…♡

（興奮した様子で）

ふうううう…ふううううう…っ♡

お願いします、ご主人様…っ。

おちんぽしてください…っ。

セックス、セックスう…っ！

リルのミニまんこズボズボ犯してえ、

中出しザーメン、どぶどぶ注いでください…っ♡

オナホ淫魔の狭キツとろまんこに、

真っ白いの、溢れるぐらいに注いでください…っ！

はっ、はっ、はっあ、はあ…っ♡

（押し倒される）

きやつ。

はっ、はっ、ご主人様…っ、あ…っ♡

んっお…っ、ふっ、ふうう…っ！

んうっおお…っ、おっ、おお…っ♡

入る…っ。 おっほお…っ♡

おちんぽ、ずぶずぶう…っ！

太くてたくましい腕で、軽々持ち上げられてえ…っ、

おとおお…っ、オナホみたいに、

ずぶずぶ、ずにゆにゆう…っ♡

ほっおとおお…っ！

ふっ、ふっ、ふっう、ふううう…っ、はーあ…っ♡

あは…♪

でもお…ご主人様と向かい合ったまま、

おまんこするの…リル、大好きですう…♡

（フレンチキス）

ん…ちゅっ、ちゅっ…ふちゆる…ちゅぷっ…♡
ん、はあ…あっはあ…。

（覆いかぶさつての正常位）

んっお…っ、おっ、おっほお…っ。

ごしゅじっ、おっ、ほおおっ、ご主人様っ、ご主人様あ…っ！

（フレンチキス）

ちゅっ、ちゅ、ちゅりゅるりゅる…っ♡

んっ、ふっ、ほっお、好き…っ。

しゅきい…っ、好きですう、ご主人しやまあ…っ♡

んっはっ、ふっ、ふううう…っ！

ふっ、ふっ、んっふう…っ。

ご主人様あ…っ、おっ、っふう…っ♡

リルう…っ、ご主人様に服従させてもらって、幸せですう…っ。
今の生活う、リル、とっても楽しいからあ…っ！

んっはあ…っ♡

はっ、っふう…っ、ほっ、おおお…っ♡

大好きなご主人様とお、毎日、おまんこできるのお…っ♡

幸せ過ぎでしゅう…っ！

ほっお…っ、んおっ、ん、んお、おん、おお、おん、

おお、んっ、んふ、んっふ、おお、おお、おおん、んおん…っ♡

んっ、ふっ、ほおっ、ほっお…っ。

おっ、おっ、しゅきっ、しゅきい…っ！

ん、んお、んっ、うん、おんっ、お、おっ、おんっ、

いやんっ、お、ん。ん、んう、んっ…♡

おちんぽ、気持ちいい…っ♡

んうううっ、ふっうううう…っ！

おまんこ、おちんぽ、どちゅどちゅ、気持ちいい…っ。

おじさんちんぽでおまんこえぐりい、しやいこお…っ♡

やん、おんっ、いや、おん、おんっ、おう、うんっ、お、んっ♡

んっふう、ほっ、ほっ、くううっ、んっおおお…っ！

おおっ、ぞくぞくしゆるう…っ♡

おちんぽずぼずぼお、気持ちいいでしゅう…っ♡

んっおお…っ！

んっ、うん、おんっ、お、おっ、おんっ。

ん、おん、ほお、おおん、うん、おんっ、おっ、んお、おおんっ！

リルのおまんこお、ご主人様の形になっちゃってるからあ…っ♡

出し入れるだけで、んっお、っおお…っ♡

おまんこ、いっぱい気持ちよくってえ…っ。

ふんっうう…っ！

おっ、おお…っ、奥っ、奥もお、ぽこぽこ一回で、

どっちゅんって、子宮口に毎回当たってえ…っ♡

びりびりいってえ…っ。

ふんっにゅう…っ、ほっおおお…っ♡

おおお…っ、とろけ、頭、とろけるう…っ。

バカになるう…っ、リル、おバカになっちゃうう…っ！

おおお…っ♡

おお、おん、うん、うっふ、うん、

おほ、おんっ、おんっ、おんっ！

リルっ、もっ、ご主人様のことしか考えられない…っ。

ご主人様とセックスう…っ。

じゅぼじゅぼ、おまんこせっくしゅう…っ♡

んっうう…っ♡

おおおっ、しゅきい、すきい…っ♡

ご主人様、大好き、大好き、だいしゅきい…っ！

んっいいいい…っ♡

ん、んお、おん、おお、おん、おお、んっ、んふ、

んっふ、おお、おお、おおん、んおん…！

んっうおっ、おっふ、つくうう、んうあああ…っ♡
んいつ、んっひい…っ！

へあっ、ふあっ、あっふ、んういい…っ♡

おおおお…っ、はー…っ、はー…っ♡

ふっぐう…っんっおおお…っ！

おおおっ、っんんおっ、おおおおっ、

おうっ、んっおっ、おんんっおおおっ、っんん♡

んううっ、ほっ、ほっ、ごしゅじっ、

しゅきっ、おおっ、おおお…っ♡

き、きしゅ…っ、キスしてくださいっ！

リルのちっちゃいお口い…っ、

ご主人様のペロで犯してえ…っ！

（ディープキス）

はもお…っ、えろれろれろっ…♡

ちゅりゅるっ！

んううっおお…っ、ふっ、ほっおお…っ！

ううおおお…っ、んっ、んっうっ、おっ、っんっ、おっ、おおっ♡

おおおっ、っうっ、んんっ、っおおっんっ！

んっ、おっ、おおっ、っんっ、んうおお…っ♡

（ディープキス）

んむっ…ぢゅりゅるっ、える…っ、

じゅっぶ、るるるるろお…っ！

ほっおおおお…っ、んううおおお、ごしゅじっ…、

んおおっ、おっほお、ほっおおお…っ！

んっ、っうっ、おっ、おおおっんんっおおおっ、

っうっ、おおおっうっ、んんおおおっんんっ、んお…っ♡

んうううおっ、おっふう、ぐっううおおお…っ♡

おっ、いつ、イッグっ、んっおっお…っ！

ふうっおっお…っ♡

おじさっ、リル、イグっ、イギますっ、っおっお…っ！

うっ、おっ、ご主人様も、出るんですか…っ？

はっ、はいっ、お願いしますっ、んっお、出しっ、出してっ、

おっ、ザーメン、くだしやあい…っ、おっお…っ♡

（デープキス）

ああもっ、ぢゅぴっ、えろれろれろれろ…、

じゅりゅりゅる…っばあ！

んうっ、ほお…っ♡

ご主人様のっ、あっちゅい、ザー汁う…っ。

リルのっ、ご主人様専用オナホまんこに、

たっぷりくだしやい…っ、んっおっお…っ♡

おまんこから溢れちやうぐらいたっぷりのお、

ドロドロおちんぼ汁う…っ♪

びゅっぷんびゅっぷん、出して下さいい…っ！

おっお…っ♡

んおっお、ほおお、イグイグ、イッグ、

んおっ、イグっ、イグっ、しゅきいっ、しゅきい…っ♡

（デープキス）

んちゅぷっ！ちゅっちゅっちゅっ、

えあむ、ぢゅりゅりゅるるっ！

おっ、おっ、出してっ、ほおお、んうおっ、

しゅきしゅきっ、んおお、イグイグイグ…っ♡

んっ、っうっ、おっ、おんんっ、

っおお、おおっうっ、うっ、っお、おおっうっ、

っんんおおっんっ、んお、お、おんん…っ♡

ごしゅっ、ご主人様っ、んお、おっお…っ♡

イグイグイグ…っ！

ゝお…っ♡

※絶頂ポイント

ほつ おお おお おお おお おお おお おお おお … つ！

んうおおおつ、ほおおつ、うつおおおお…つ♡

おとおおつ、
イツグ、イツグ、イツグ、
イグイグイグうゝつ。

ほつおおおおおおおお：っ♡

あつちゆいのお、
いっぱい…♡

んうっおおお……っ！

おっ、おっ、出しながら、ずんずんだつめ…っ♡

ほつお、おおお……つ！

精液、おまんこ、すりこまれてえ……つ。

ほ
お
お
お
お
：
つ
♡

おつ、いつ、まだイグつ、まだイグつ、

連続、アグメえ…つ、おおおおお…つ♡

※絶頂ポイント

んうううううううううう…っ！

ほつお、ほおおおつ、うつおおおおお…つ♡

ふっ、ふっ、ふっ、ふー…っ。

うっおお、おおおおお……っ♡

ご主人しやまあゝつ♡

ほつ、ふつ、ふつう、おおお……っ！

はっ、はっ、はっ、はーあ…っ♡

う。う…ううううう。

はあ、はあ……ご主人……さまあ……♪

(フレンチキス)

ちゅつ、ちゅつ…ちゅぷつ、ちゅむつ…♡

ん、はあ……好き……大好き……ご主人様……♡

(ディープキス)

はあも……ちゆりりゆつ、

えろれろれろれろ…じゅぷ…っ♡

んふう…♪リル…ご主人様のこと、大好きです。

ほんこつでも、大魔神じゃなくても…、

リルのこと一杯褒めてくれて、

ラブラブしてくれるご主人様が大好きい…♪

だから、リル…、一生、ご主人様に付いていきます。

リルの力、ご主人様のために、使わせてください…？

愛してますう、ご主人様あ♡

(デープキス)

へえあ…ろれろれろれろ、

はあもちゅりゅりゅるるう…っ♡

んっはあ、はあ、んっう…っ、あは…っ♪

おちんぽ…中でまた、むくむくうって…、

あは、出し足りなかったですかあ？

いいですよ…？

リルも、もおつと精液、おまんこでごくごくしたいのでえ…、

もう一回…しましょ？

ね、ご主人様。えへへ…♪

んっ、んうっおつ、んんっおつ、っうっ♡

っうっ、っおつ、おつ、おおっうっ、んんおつ、

おおおっんんっ、おつ、っんんん…っ♡

おおおおおつ、んっ、んっ、っおおつ、

おうっうっ、っおおおつ、おおつ、うっ、

っんんんっおおおつ、っんっ、っおつ、おつ、んんっ…っ♡

おまけ1

※本編の前日譚になります。

※集落を抜け出し、古の神魔級淫魔しんまきゆうの住居であった廃館を見つけ出し、書庫で古代魔術書を読んでいるリル。

（古文書を読んでいるが、内容を理解できず唸っている）
んんん…。

体内にじゅ、じゅんかん…？　するマナを…、
んんんんん…？　あつ！

わかったかもっ♪

えっと、要はマナを回せばいいんでしょ？

こうやって…、んんん、えいっ！

…えいっ！

駄目だあ…。

…んもおおおお！

全然わかんないっ！

もっとわかりやすく書いというてよおお！

けほっ、けほっ！

ホコリっぽ…。

はあ…、せっかく先代の神魔級淫魔しんまきゆうが住んでたって噂だった、
館まで見つけたのに。

どの魔術書に書いてる術も難しすぎ…っ。

これじゃ意味ないじゃん…。

お腹空いた…、里…帰ろうかな。

だめだめっ、絶対ダメっ！

リルのこと馬鹿にした奴らのこと、

絶対見返してやるって決めたんだから…っ。

あのデカ乳どもを、アッと驚かせるような、

ものスッゴい淫魔術を覚えるまでは絶対に帰らない。
…うん、他の本も探してみよつ。
リルにも分かるくらい簡単なヤツ、あるかもだし。

よつと…。

はあ、それにしても広い書庫。

サキュバスの癖に精液じゃなくて本ばっか集めるとか、
神魔級の淫魔しんまきゆうつても変わり者よね。

名前、「ヴィネア」だったつけ…。

えーつと、淫魔術の場所はつと、…ん？

何この本、背表紙に変な模様が…。

なんとなく、光ってる…？

（仕掛けが作動して、隠し扉が開く）

わわわっ！

何これ何これ…つ。

…隠し扉？

これは、宝石箱？

わあっ、キレイ♪

え、この宝石、館の隠し財産つてコト？

ピカピカに光つてて、見てるだけで吸い込まれそう…。

…これ、持ち主いなくなってるし、

もう誰の物でもない、つてことだよね…？

よし、じゃア Ril がもらっちゃおー♪

えへへっ、いいもんみつけ♪

これなら、苦労して難しい本読んだ甲斐があつた…、
つて熱つ…!!

ウソっ、石が手の中に入つて…、

はあはあ…つ。

身体からだ、がっ…、熱いっ。

うろう…つ、なんかっ。

わかんないけど、はあっ…。
なんかくるっ！

ああああああっ…。

ぜえ、ぜえ…。

何だったの、今の…？

身体^{からだ}、なんともないよね…。

ん？

なんか、むしろさつきよりも調子が良いような…。

うーん…、えいつ！

う、嘘…。

これがリルの力…？

魔力も、身体中^{からだ}で漲^{みなぎ}ってるのが分かる。

これまで見てきた上級淫魔たちですら、
比べ物にならないくらい…。

もしかしてリル、神魔^{しんまきゆう}級クラスの魔力、
手に入れちゃった…？

あは…っ♪

あはははははっ♪

最高…っ！

淫魔術を覚えるために来たのに、

まさか、こんな力までもらえるなんてっ♪

この力があれば、

仲間にもリルのこと認めてもらえる…っ！

リルはもう「ポンコツ落ちこぼれ淫魔」なんかじゃない…っ。

これからは、「エリート」…、

違う、「魔神」…、そう、「大魔神」っ♪

「大魔神リル」…は、なんかカッコ良くないから…、

ヴィ…ヴ、リル…♪

そうっ、「大魔神ヴィヴリル」…！

今から、リルは「大魔神ヴィヴリル」ってわけっ♪

あはっ♪

今ならさっきの術も出来そうな気がしてきたっ。
だってリルは「大魔神」なんだからっ♪

決めたっ、明日適当なオスの人間を攫^{さら}ってきて、
術の実験台にしてやるーっっっ♪

そうと決まれば、さっきの本の続き読まない。
リル、なんだかワクワクしてきたかも♪

あ、そうだ。

せっかく大魔神になったんだし、

これからはもっとそれらしく喋らないと。

おほんっ。

「我は大魔神ヴィヴリル…。」

「勇者よ、よくぞここまでたどり着いた…。」

あはっ良い感じーっ♪

おまけ2

※フリートークを5分程度お願いします。

お題1 「本作の演技でこだわった点はなんですか？」

お題2 「ヒロインのヴィヴリルにはどのような印象を持ちましたか？」

お題3 「兎月りりむ。様にとっての理想のメスガキわからせシチュエーションは？」